

第 七 番 凶

登^{ふねにのぼりて} 舟^{ふね} 待^{まち} 二 便^{べん} 風^{ふう}
 月^{つき} 色^{いろ} 暗^{くら} 朦^{もう} 朧^{ろう}
 欲^{かうりんをきしりしてきんとほつすれは} 下^{した} 輾^{せん} 二 香^{かう} 輪^{りん} 一 去^き 去^き
 高^{かう} 山^{さん} 千^{せん} 萬^{まん} 里^{りなり}

舟^{ふね}にのりて行かんとす
 れはおひてが無い
 見れば空もわるくして
 月もくらきぞ
 車^{くるま}にのりておもふとこ
 ろへゆかんとすれば
 つゞける山と恐ろしく
 高くしてそれも叶はぬ